

《 総合政策部 平成28年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

部長	山本 善信	危機管理監	小寺 繁隆	
----	-------	-------	-------	--

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

<p>【施策全体の方向性、基本的な考え方】</p> <p>総合政策部は、市政の大きな方向付けとその実現への道筋を組み立て、全庁一丸で安心できる草津の未来を拓きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市総合計画をはじめ、市政、特に重要施策にかかる総合的な企画・調整を行います。 ◆本市人口の現状分析と将来展望を踏まえ、「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進します。 ◆自治体運営の自立性を強化し、持続可能で確かな地域経営を行います。 ◆男女共同参画社会の実現をめざします。 ◆人を大切にし、人が大切にされる社会(まち)の実現をめざします。 ◆多様な媒体を用いて、市政情報をわかりやすく迅速に提供します。 ◆地域経営の視点に立った新たな組織体制のあり方と人材戦略の構築を図ります。 ◆立命館大学等との連携を深めながら、中長期的な視点から実践的かつ戦略的な政策提案を見据えた調査研究活動を行います。 ◆市民の安全・安心をしっかりと支えます。 <p>【重点事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆第5次草津市総合計画の着実な取り組みと進捗管理を行います。 ◆第2次草津市行政システム改革推進計画の取組みを進めます。 ◆平成28年3月に策定する「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業を展開し、進捗管理を行います。 ◆「ふるさと草津の心(シビックプライド)」の醸成と都市イメージの向上を図るため、草津市シティセールス戦略基本プランの一層の推進に努めます。 ◆第3次草津市男女共同参画推進計画(後期計画)を着実に進めます。 ◆必要な情報を迅速に、わかりやすい情報発信に努めるとともに、行政運営の効率化を図るための情報化の推進に取り組みます。 ◆協働を進めていくためのコーディネート能力、政策法務・政策形成能力など、自主自立の地域経営のための組織力・職員力の向上に努めます。 ◆全ての人の基本的な人権の尊重と恒久平和への取り組みを進めます。 ◆「新たな隣保館等の今後のあり方について」の基本方針に基づき、隣保館等への指定管理制度の導入の取り組みを進めます。 ◆地方政府としての自立性を高めるため、草津未来研究所の運営を行い、政策形成能力の向上などを図ります。 ◆南草津駅前の複合化した地域の課題に対して、「公」「民」「学」のそれぞれの立場で活躍するさまざまな個人や組織が、多様な場面で臨機応変につながり、協働して解決に取り組む体制づくりを進めます。 ◆市民の安全・安心のため、防犯、防災の取組を一層進めます。
--

【見 積】平成28年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成28年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	242,041	227,492	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25～28年度を計画期間とする「第5次草津市総合計画第2期基本計画」の推進を図ります。また、第5次草津市総合計画第3期基本計画策定に昨年度に引き続き取り組みます。 ○平成27年度に策定した「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について評価し、必要に応じて見直しを行います。 ○平成25年度から取り組んでいるシティセールスを推進し、草津市の魅力発信を行います。 ○女性の活躍推進および働き方改革を進めます。 ○広報くさつや市ホームページ、テレビやラジオの市政広報番組等による情報発信に加え、パブリシティ活動の推進によりマスコミ報道を通じた情報提供など、多様な媒体や手法を用いて、市政情報提供の充実に努めます。 ○職員の採用、退職および人事異動を適正に行い、草津市にふさわしい定数管理に努め、市政運営のための原動力となる礎づくりに努めます。 ○人権啓発や住民交流の拠点として位置づけている隣保館について、指定管理者による効率的な運営に努めます。 ○新住民情報システムおよび新内部情報システムへの移行に伴う必要経費を計上します。 ○第2次草津市行政システム改革推進計画(平成25～28年度)の総括を行い、計画期間終了後の取組の方向性について検討を行います。 ○南草津駅前に「公」「民」「学」連携のプラットフォームとして、アーバンデザインセンターを開設し、アーバンデザインに関する連携・学習、調査研究、社会実験等を行います。 ○振り込め詐欺対策、自転車盗対策を強化し、犯罪率の低下に努めます。 ○消防団を中核とした地域防災力の充実強化への取り組みや、大規模災害等の広域連携への備え、自助・共助・公助の更なる強化を図ります。
男女共同参画室	6,112	1,612	
広報課	65,301	59,997	
秘書課	9,822	9,822	
職員課	188,761	186,920	
人権政策課	82,867	82,415	
橋岡会館	20,497	18,957	
新田会館	32,786	31,327	
人権センター	32,201	30,790	
情報政策課	309,140	275,128	
経営改革室	5,509	5,509	
草津未来研究所	27,369	20,281	
危機管理課	1,442,229	1,424,528	
合 計	2,464,635	2,374,778	

【前年度】平成27年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	277,096	207,740	
男女共同参画室	2,209	2,209	
広報課	62,053	56,767	
秘書課	9,697	9,697	
職員課	167,129	166,686	
人権政策課	81,845	81,405	
橋岡会館	17,160	15,656	
新田会館	33,183	31,586	
人権センター	31,689	30,304	
情報政策課	161,446	149,782	
経営改革室	10,579	10,579	
草津未来研究所	15,864	15,864	
危機管理課	1,550,380	1,355,510	
合 計	2,420,330	2,133,785	

【増減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	▲ 35,055	19,752	○第5次草津市総合計画第3期基本計画策定に係る経費の増 ○国勢調査業務終了に伴う基幹統計調査事務経費の減 ○女性の活躍推進および働き方改革促進に係る経費の増 ○コミュニティFM放送設備更新事業費補助金に係る経費の増 ○広報くさつの制作、印刷、配布等に係る経費の減 ○給与事務のアウトソーシングに係る経費の計上 ○産休育休の代替のための臨時職員の賃金に係る経費の増 ○平和祈念のつどいに係る経費の減 ○新住民情報システムおよび新内部情報システムへの移行に伴うデータ移行等に係る経費の増 ○平成27年度の公共施設等総合管理計画策定に係る支援業務の減 ○第2次草津市行政システム改革推進計画(平成25~28年度)の総括および計画期間終了後の取り組みの方向性の検討に係る増 ○アーバンデザインセンター事業の実施に伴う経費の増 ○湖南広域行政組合負担金の増 ○旧西消防署・コミュニティ防災センター解体工事および第8分団詰所新設工事に係る経費の減
男女共同参画室	3,903	▲ 597	
広報課	3,248	3,230	
秘書課	125	125	
職員課	21,632	20,234	
人権政策課	1,022	1,010	
橋岡会館	3,337	3,301	
新田会館	▲ 397	▲ 259	
人権センター	512	486	
情報政策課	147,694	125,346	
経営改革室	▲ 5,070	▲ 5,070	
草津未来研究所	11,505	4,417	
危機管理課	▲ 108,151	69,018	
合 計	44,305	240,993	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等)(一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)		事業概要
	一般会計	一般財源	
総合企画調整費	23,546	19,140	○平成29~32年度を計画期間とする第5次草津市総合計画第3期基本計画の策定を引き続き行います。(6,962)
シティセールス推進費	72,992	67,992	○シティセールスにつながる謝礼品を選定し、引き続き魅力あるふるさと寄附制度を運営します。(46,533)
男女共同参画事業推進費 (女性活躍推進事業費)	5,000	500	○女性の起業支援を拡大し、「チャレンジ応援塾(実践編)」を開催します。(566) ○働き方改革を促進し、「イクボスセミナー」を開催します。(300)
一般広報広聴費	31,305	30,225	○コミュニティFM放送局「えふえむ草津」の放送設備更新にあたり補助金で支援を行います。(2,900) ○市民レポーターを募集し、市の事業や催し等をFacebookやラジオなどで発信してもらいます。(200)
職員福利厚生費	33,564	33,564	○職員のストレスチェックの義務化に伴い、職員のストレスを調査し、職員の健康管理に一層努めます。(987)
隣保館等運営費	68,708	68,457	○西一会館および常盤東総合センターの管理運営費を指定管理者について指定管理者制度により、引き続き管理運営を行います。(西一会館36,736 常盤東総合センター31,972)
情報化推進費	309,140	275,128	○中間標準レイアウト仕様によるデータ抽出作業等を行い、新住民情報システムおよび新内部情報システムの移行に伴うデータ移行等を行います。(89,854)
行政システム改革推進費	5,509	5,509	○第2次草津市行政システム改革推進計画(平成25~28年度)の総括を行い、計画期間終了後の取り組みの方向性について検討を行います。(4,800)
アーバンデザインセンター運営費	14,176	7,088	○南草津駅前に「公」「民」「学」連携のプラットフォームとしてアーバンデザインセンターを開設し、アーバンデザインに関する連携・学習、調査研究、社会実験等を行います。(14,176)
非常備消防費	56,498	49,298	○消防団を中核とした充実強化を図るため、安全装備の充実を図ります。(4,182) ○MCA無線を消防団に整備し、大規模災害時等の広域連携に備えます。(5,178)
防災対策費	51,862	49,364	○災害に備え、生活用水用の井戸を避難所へ整備し、災害時の生活用水を確保します。(7,175) ○救助工具セットを新設の町内会に配布します。(2,387)

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
企画調整課	61,739	61,739	0	0	0	0	●新住民情報システムへのデータ移行等が必要となったため(37,854) ●振り込み詐欺撃退装置、MCA無線の整備、地区防災計画策定業務の実施、飲料水兼用防火水槽負担金等の負担が必要となったため(22,433)
男女共同参画室	1,081	934	147	0	0	0	
広報課	44,958	44,958	0	0	0	0	
秘書課	7,645	7,645	0	0	0	0	
職員課	34,782	34,782	0	0	0	0	
人権政策課	0	0	0	0	0	0	
橋岡会館	0	0	0	0	0	0	
新田会館	0	0	0	0	0	0	
人権センター	0	0	0	0	0	0	
情報政策課	11,851	49,705	▲ 37,854	0	0	0	
経営改革室	319	319	0	0	0	0	
草津未来研究所	0	0	0	0	0	0	
危機管理課	72,239	94,672	▲ 22,433	0	0	0	
合 計	234,614	294,754	▲ 60,140	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

将来を見据えた着実な都市経営を行い、総合計画第2期基本計画の推進を図る観点から、これらに基づく部内における各施策の優先順位を踏まえ重点配分を行う一方で、アウトソーシング等による事務事業の効率化に努めました。